

第二章 世界最高健康都市構想実現プラン

I 実現プランの意義・性格

1 実現プランの意義

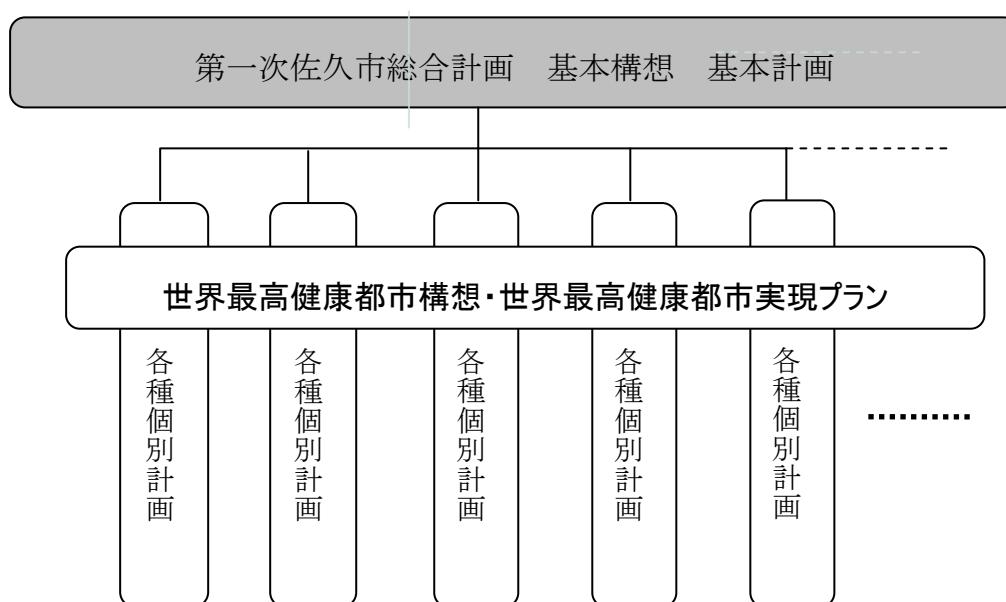
世界最高健康都市構想実現プランは、基本方針と視点に基づき、市民が胸を張って誇れる「類を見ない健康都市」を実現するため、今後を実施すべき具体的な主要施策を示し、各種事業を展開します。

2 実現プランの取り組み方針

(1) 各種計画との連携

実現プランの展開にあたっては、より有効で効果の高い施策や主要事業を計画的かつ体系的に行うことが必要です。

そのため、第一次佐久市総合計画をはじめとした各種計画における関連施策を体系的に網羅し、連携を図ります。



(2) 全ての市民・団体等の自主的で主体的な参画と活動

実現プランを達成するためには、全ての市民や団体等の自主的な参画と主体的な活動が必要です。

そのため、市民一人ひとりの主体的な健康づくりを進める気持ちを支援するとともに、市民・学校・団体・企業・組織・地域社会等との積極的な情報の共有と意思の疎通を図り、健康づくりに市民一人ひとりが参加しやすい環境をつくります。

さらに、市民自ら行う個人と個人の「きずな」を創り出す活動、異なる分野の市民活動の連携、市民活動と団体や企業等との協力、市民と行政との協働など、「まち」全体の一体化した活動を目指します。

(3) 佐久市の特徴・らしさを生かした施策や事業

佐久市はこれまで、特色ある保健予防活動の展開や地域を挙げての健康支援活動などにより、高い水準での健康づくりを行ってきました。

このような佐久市においては、今までの活動による「佐久市らしさ」を生かしながら、新たな視点による施策や事業の展開が必要です。

そのため、現在の佐久市を分析評価し、把握された課題に対応する新しい施策を展開するとともに、市民運動とも捉えられる佐久市らしい新たな活動や先駆的な事業を創出します。

3 実現プランの期間

実現プランの期間は、平成24年度から平成28年度までの5年間とします。ただし、期間中の社会情勢等の変化に対応するため、必要に応じて見直しを行うこととします。